

## 「TOKAS-Emerging 2020」 出展作家決定！



「TOKAS-Emerging 2019」 展示風景

トーキョーアーツアンドスペース (TOKAS) では 2001 年の開館以来、若手作家の活動支援に取り組んでいます。「TOKAS-Emerging」は 35 歳以下の日本在住アーティストを対象に個展開催の機会を提供する公募プログラムです。

「TOKAS-Emerging 2020」では、108 組の応募から、ポートフォリオ審査と面接審査を経て 6 組のアーティストを選出しました。平面作品や立体作品、映像インスタレーションなど、新進気鋭の作家による個展を 2020 年 4 月から 6 月まで 2 会期にわたり開催します。ぜひご期待ください。

### ■ 出展作家

**岩本麻由、GengoRaw (Tomoya Ishibashi + Kento Niikura)、塙 龍太**  
**水上愛美、宮川知宙、吉田志穂**

### ■ 開催概要

実施期間：2020 年 4 月～ 2020 年 6 月のうち各会期約 1 ヶ月間 (2 会期)

会場：トーキョーアーツアンドスペース本郷 (東京都文京区本郷 2-4-16)

休館日：月曜日 (祝日の場合は翌平日)

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 トーキョーアーツアンドスペース

ウェブサイト：[www.tokyoartsandspace.jp/](http://www.tokyoartsandspace.jp/) \*会期等詳細は後日、TOKAS ウェブサイトでお知らせします。

### ■ 募集概要

募集期間：2019 年 6 月 21 日 (金) ～ 7 月 23 日 (火)

応募総数：108 組

審査員：三本松倫代 (神奈川県立近代美術館 主任学芸員)

梶田倫広 (東京国立近代美術館 主任研究員)

近藤由紀 (トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター)

※「TOKAS-Emerging 2020」は、オリンピック・パラリンピックの開催都市東京が展開する、2020 年に向けた文化の祭典「Tokyo Tokyo FESTIVAL」の 1 つとして実施するものです。

< お問い合わせ >

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 トーキョーアーツアンドスペース 広報担当：市川、竹野

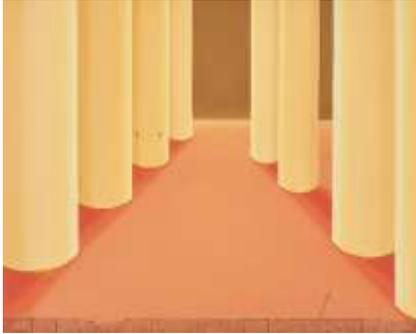
TEL：03-5245-1142 FAX：03-5245-1154 E-mail：press@tokyoartsandspace.jp

## 出展作家

絵画

**岩本麻由** | IWAMOTO Mayu

1991年大阪府生まれ。2016年女子美術大学大学院美術研究科美術専攻洋画研究領域修了。



《使いみちのない者》2017 油彩、キャンバス

絵画

**水上愛美** | MIZUKAMI Emi

1992年東京都生まれ。2017年多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業。



《confusion》2019 アクリル、チャコールペンシル、サンドペースト、キャンバス

メディア・アート

**GengoRaw (Tomoya Ishibashi + Kento Niikura)**

2018年結成。アーティストの石橋友也(1990年埼玉県生まれ)とAIエンジニアの新倉健人(1989年東京都生まれ)によるユニット。



《バズの嘔き》2019 モニター、プロジェクター、プリンター、印刷用紙、コンクリートブロック、PC

インスタレーション

**宮川知宙** | MIYAKAWA Tomohiro

1993年千葉県生まれ。2019年多摩美術大学大学院美術研究科博士前期課程彫刻専攻修了。



《Do It Yourself》2019 マルチビデオインスタレーション

インスタレーション

**埴 龍太** | HANAWA Ryota

1990年神奈川県生まれ。2017年東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修士課程修了。



《アクセプションペインティング》2019 ボール紙、ソーラーパネル、インバーター、マグネチックスターラー

写真

**吉田志穂** | YOSHIDA Shiho

1992年千葉県生まれ。2014年東京工芸大学芸術学部写真学科卒業。



「Quarry / ある石の話」2018 展示風景